

マーモセットを用いた 言語学習メカニズム理解のための神経科学

下郡 智美^{1,a)}

概要：近年の研究から新世界ザルであるコモンマーモセットは親子での鳴きかわしの間に特定のルールを学び、そのルールを用いてコロニーでコミュニケーションをとることが明らかにされている。言語学習能力の獲得はヒトが他の霊長類に比べて飛躍的に進化し、言語コミュニケーション能力はヒトの社会性において重要な役割を占めていることは疑いの余地がない。そこで、マーモセットが高度な応答コミュニケーション獲得を解明する次世代モデル動物として利用することができるのかを見極めるため、その生体と鳴き交わしルールが形成される様子を紹介する。

¹ RIKEN Center for Brain Science

^{a)} tomomi.shimogori@riken.jp